



テーマ：ワクワクするとやまの農商工連携へ

パネリスト紹介

- ①若鶴酒造株式会社
稲垣 貴彦 氏
- ②合同会社グリーンフィールドアカデミー
池上 靖子 氏
- ③株式会社黒崎鮮魚
黒崎 陽子 氏
- ④独立行政法人中小機構北陸本部
打田 覚志 氏

若鶴酒造

創業文久2年

158年の日本酒 & 68年のウイスキーの歴史



エコフイードの活用

酒米の約3割が粕になる。



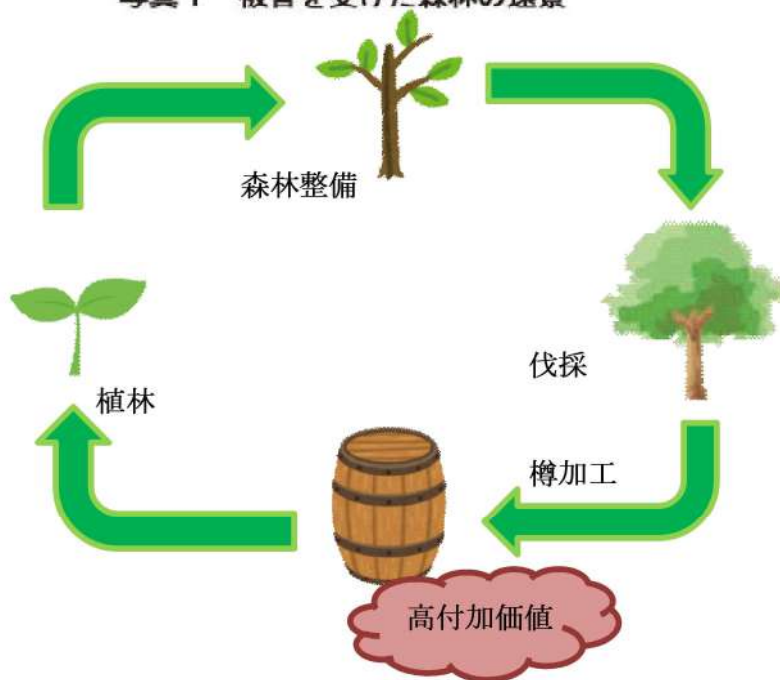
ウイスキー粕



樽づくりによる資源循環



写真1 被害を受けた森林の遠景



製樽事業による森林循環フロー

北陸の味覚と お酒のマリアージュ

お酒を飲む時代から、
お酒を楽しむ時代へ。

ここにしかない、PRECIOUSを。
HARRY CRANESは、北陸唯一のウイスキー蒸留所、
三郎丸蒸留所がウイスキーのお供にふさわしい
逸品や北陸・富山ならではの味覚を集めたオリ
ジナルフードシリーズからなるブランドです。



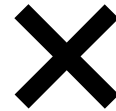
世界初 鑄造製ポットスチルを高岡銅器で



エコフイードの活用

酒造業

- ・ 廃棄物を出さない
- ・ 副産物の有効活用
- ・ スペースの活用



畜産業

- ・ 品質の向上
- ・ 飼料コストの低減
- ・ 地場飼料自給率の向上

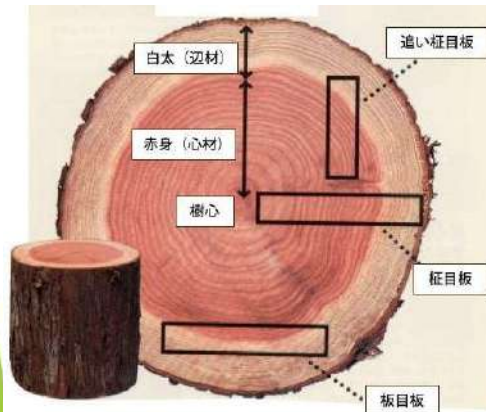


地域資源の循環

- ・ トレーサビリティ
- ・ サステナビリティ
- ・ 加工食品の開発、ブランド化

樽材の利用

- ▶ ウイスキーの樽材に適するのは1割以下
- ▶ 柾目、ふしがない、心材のみ→大量にでる余材の活用





合同会社
グリーン
フィールド
アカデミー

会社案内



合同会社グリーンフィールドアカデミー【富山市】

北陸自動車道流杉IC近くにて、先祖代々お米を生産。

平成29年家族経営から法人化に移行。

水稲を中心とした農業法人として、主食用・飼料用を栽培。

新たな栽培方法に日々挑戦しており、

- ◆ 乾田直播
- ◆ 多収量米の導入
- ◆ 農薬回数の減少

【主たる生產品種（稲）】

コシヒカリ、つきあかり、にじのきらめき



今後の展開として…



◆他の農業法人様と連携しての商品開発、販売

◆自社生産の米を活用した加工食品の販売

……米粉パン・菓子、ぶどうの皮を活用したパン・菓子

◆地元の休耕田を活用し、柚子やレモン、ポポー等の果樹の生産・販売

……水稻栽培に向かない休耕田に果樹を植え、地産地消を目指す。

◆農作業の効率化を図るため、省力化、スマート農業の活用

……乾田直播栽培の確立・栽培面積規模拡大

ドローン等の簡易的な作業・軽量化した機械に移行

水田の水位調整を遠隔操作・確認



黒崎屋

富山市寺島 1 4 5 6
9 : 00 ~ 19 : 00
日曜定休

平成 3 1 年 3 月新規移転オープン
自社仕入れの鮮魚、メツゲライ・イケダ
の精肉、委託販売契約を結んだ地元
生産者の農産物を取り扱う



黒崎屋オリジナルソース

(株)黒崎鮮魚

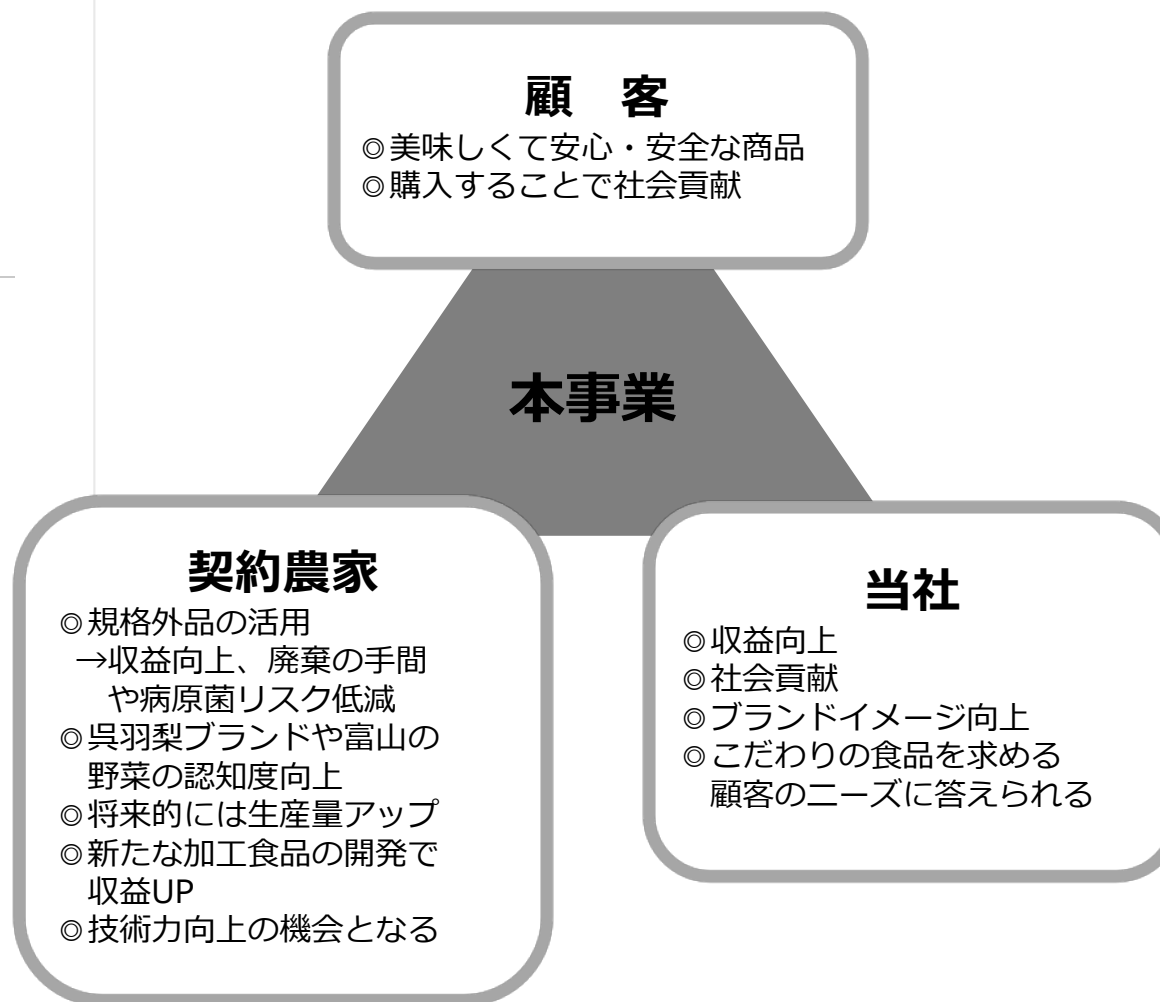


こだわりの有機野菜と 富山特産の呉羽梨を主原料とした オリジナルPB商品の開発

- ・ソースのベースは一般的なりんごではなく呉羽梨
- ・こだわりの原材料×こだわりの製造方法で、美味しさと安全を追求
- ・契約農家のメリット大
- ・食材廃棄問題への貢献

ととのうとやま

顧客・契約農家・当社の3者にとってメリットのある、付加価値の高い事業と考えています。

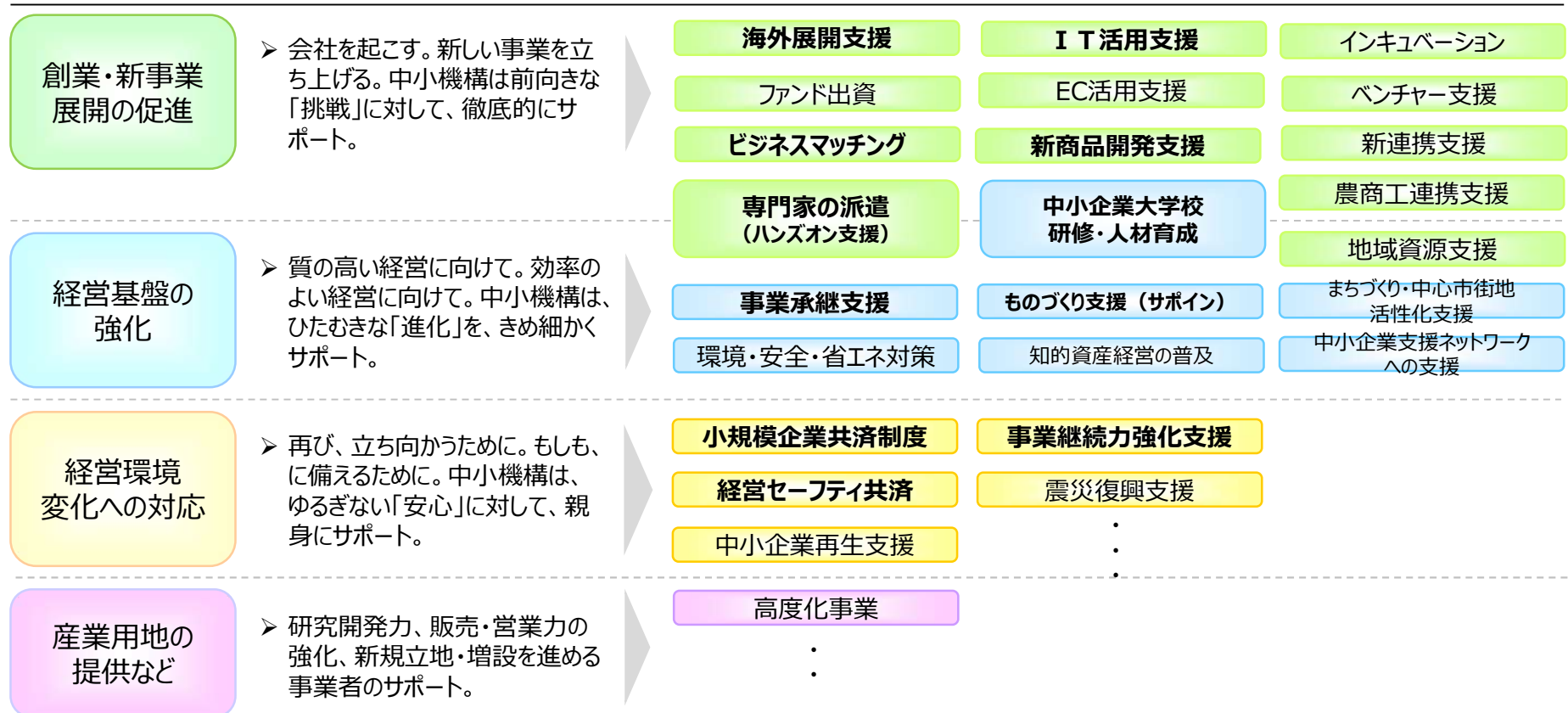


1. 中小機構の支援メニュー(概要)



✓ 中小機構は、「創業・新事業展開のサポート」、「成長・発展のサポート」、「もしもに備えてセーフティネットでのサポート」、「インフラのサポート」の観点で様々な事業を実施しています。

役割を果たすための事業

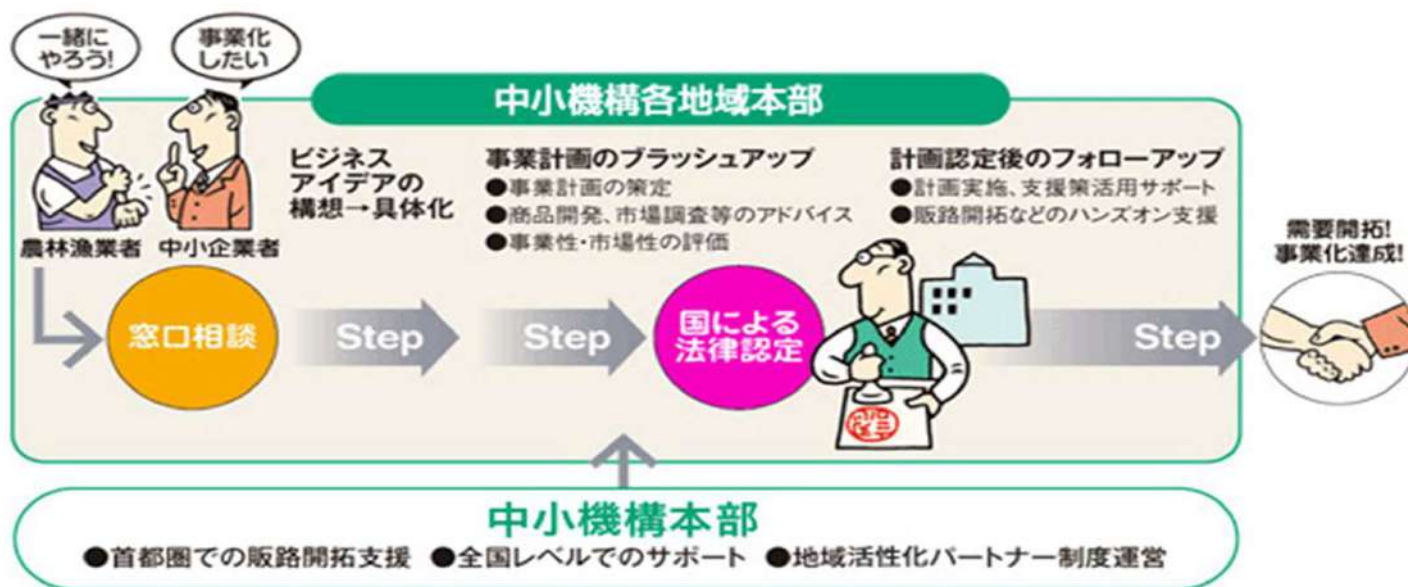


2. 農商工連携に関する支援(無料)



事業の構想段階から事業化まで一貫した支援を行います。
中小機構北陸本部にて、無料で相談を受け付けています。

相談内容に応じて、新商品・新サービスの開発に関する事業計画策定に係るノウハウ提供を行い、国の認定取得を目指します。計画認定後は、商品開発等のアドバイスを行うほか、展示会や商談会の開催など、販路開拓の支援も行います。



3. 販路開拓支援等



(1) 食分野、観光分野に係る商談会等で販路開拓を支援

- ①フーデックス（3月9日～12日）、ギフトショー（2月3日～2月5日）への出展
- ②北陸道S A等バイヤーとのWEB商談会（2月4日開催）
- ③地域のおすすめセレクション2021、WEB商談会（1月28日～1月29日開催）
- ④観光分野WEB商談会（1月28日～1月29日開催）

(2) IT、SNSの活用、クラウドファンディング等の活用支援

中小機構にて**無料相談**を実施
(対面、WEB、電話等)

クラウドファンディング(マクアケ活用)の例



24歳 - 日本最年少女性杜氏が挑む日本酒、磨き35%純米大吟醸酒を限定販

4. ブランド構築、マーケティング支援 課題解決型支援



課題解決型の支援（ハンズオン支援）

機構職員と専門家が、企業の経営課題を掘り下げ、企業に合わせた**支援計画**を策定し**ご提案**します。**プロジェクトチーム**を編成して、**売上拡大、生産性向上、販路開拓**等の課題を解決していきます。



<主な支援テーマ>

- ・売上拡大、販路開拓
- ・新分野進出、新商品開発
- ・経営戦略の見直し、生産性向上
- ・品質向上、改善
- ・営業力強化 など

全体的な課題にじっくり取り組むなら
専門家継続派遣事業

経営戦略に基づくIT化を進めるなら
戦略的CIO育成支援事業

特定の経営課題を短期間で解決なら
経営実務支援事業

新商品のマーケティングに悩んだら
販路開拓コーディネート事業

中小機構北陸

検索

事業詳細は、中小機構北陸本部企業支援課 076-223-5546 まで